

デジタル放送の対応について

地上アナログテレビ放送から地上デジタルテレビ放送への移行について

◆地上デジタルテレビ放送への移行スケジュール

地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログテレビ放送は、2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。

◆弊社製品への影響

地上デジタルテレビ放送開始に必要な放送チャンネル確保のために、一部の地域において地上アナログテレビ放送のチャンネル変更が順次行われています。そのため、次の現象の発生が予測されます。(機器の故障・不具合ではありません。)

- 従来メモリーしていたチャンネルで放送を受信できなくなる。
- 従来メモリーしていたチャンネルで別の放送局の画像が映る。
- 映像の映らないチャンネルが選局(メモリー)される。

◆対処方法

本書をご覧ください、チャンネルを選局(メモリー)しなおしてください。

地上デジタルテレビ放送に関するご相談、お問い合わせは、

総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター

電話 0570-07-0101 (受付時間: 月～金 9時～21時、
土・日・祝日 9時～18時)

CD 録音時の制限について

- 録音したものは、オリジナルと音質が異なる場合や、ノイズが発生する場合があります。ご容赦ください。
- CDまたはナビゲーション画面では等倍速相当、それ以外の画面では高速(最大4倍速)で録音されます。
- ナビゲーション画面の場合、表示している地図の種類や走行場所によっては、録音の速度が等倍速以下になる場合があります。
- CD以外のソースに切り替えたときは、曲の先頭から録音しなおします。
- CD以外のソースに切り替えた状態で録音しているときは、音楽CD再生の音声は聞こえません。
- 本機に保存できるのは、曲数は3000曲、アルバム数は300までです。
- 本機の動作が遅くなる場合があります。
- 地図の見栄えが一部変わる場合があります。
- 自車マークの表示が遅くなる場合があります。
- 建物の形が一部表示されない場合があります。
- 録音中は、「お知らせ」はご利用になれません。
- CDダイレクト録音中は、リピート/ランダム/スキャンはできません。
- 手動録音中は、スキャンはできません。
- 録音中に車のエンジンを切ると、録音は中断されます。*
CDダイレクト録音時は、再度エンジンをかけると、中断した曲から録音を再開します。
- CDダイレクト録音中、前の曲と次の曲の変わり目でエンジンを切ると、前の曲が消去される場合があります。また、次回エンジンをかけたときに、前の曲を録音せずに、次の曲から録音を開始する場合があります。
- 動画再生をすると、録音は中断されます。*
- 音楽CDを取り出すと、録音は中断されます。*
次回同じ音楽CDを挿入したとき、録音していない曲が録音されます。
- 頭出しすると、頭出しされた曲から録音を行います。*
- 早送りすると、録音は中断されます。*
通常の再生に戻ると、次の曲から録音を行います。
- 手動録音中に早送り/頭出しすると、録音は中断されます。*
- モニターパワー設定が「パワー OFF」に設定された状態でモニターの音声/映像を切る(OFFにする)と、録音は中断されます。*
- 音楽CDから本機に録音しながら、SDメモリーカードからのデータの呼び出し/SDメモリーカードへのデータの保存はできません。
- 音楽CDをデジタル録音したCD-Rなどから、本機に録音できません。
[連続複製防止システム(SCMS)が働くため]

*録音を中断された曲のデータは破棄されます。